



## 2月をむかえて

先日の「授業&なわとび集会 参観」には多数のご参加をいただきありがとうございました。気が付けば、今年度も残すところあとわずか2カ月。“逃げる”2月、“去る”3月を追いかけけるのではなく、「まとめの3学期」を待ち構えて対応できるよう努めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

## 長友佑都選手のことは

2/15から、サッカーのJリーグが開幕しますが、ワールドカップ日本代表に4大会連続で選出された“超人”が「長友佑都」選手です。チェゼーナやインテルなど、世界名門クラブを渡り歩いた日本を代表するサッカー選手です。彼の著書『メンタルモンスターになる』(長友佑都著、幻冬舎、2022年)に、こんな言葉があります。

「成功は約束されていないけど、  
成長は約束されている」

「ワールドカップで勝てるかどうか、成功を手にするかどうかは誰にもわからない。勝負の世界、厳しい世界、トップオブトップスの意地のぶつかり合い。誰もがここを目指して努力してきたのだから、誰が勝っても勝者にふさわしい存在である。だから、いくら考え、悩み、汗をかき、心身をいじめ抜いても『成功する』とは限らない。報われない可能性の方が高いくらいだ。でも、その試練に対して向き合うことさえできれば、必ず『成長』は手にできる。考え、悩み、汗をかき、心身をいじめ抜いた経験は、必ずその人を成長させてくれる。」

この言葉は裏を返せば、「失敗は成功のもと」ともとれます。何事にも新しいことや未知なことに挑戦するためには勇気が必要です。「失敗したらどうしよう」「できなかったらどうしよう」と不安が先に立つこともあるでしょう。しかし、そこで一歩踏み出す勇気が必要です。

結果上手いかわかなくても、挑戦したその過程は決して無駄ではありません。挑戦しない人は失敗しませんが、成功(成長)もあり得ないのです。

## 子どもたちの姿から

子どもたちの中にも、挑戦しようとしなくていい姿がよく見られるようになった気がしています。

「苦手だからやらない」、「できないからしない」、「わからないからやらない」…。他にも、「どうせ負けるからやらない」、「一度ダメだったからもう二度としない」、「自分ばかり嫌な気持ちになる」などと決めつけてしまう。

「やるか、やらないか」、「0か、100か」ではなく、やってみようとして挑戦してみたいと思う今日この頃。出来なかった自分を責めるのではなく、挑戦した自分を誇りに思ってもらいたいです。

「できるの反対は?」「できない」ではありません。「できるの反対は?」「やらない」です。

## 「白黒思考」

白黒ハッキリさせないと気が済まない考え方を心理学用語で「白黒思考」というそうです。物事を「白か黒」「0か100」「良いか悪いか」といった両極端に位置する二択のみで考え、どちらにも属さない曖昧な状況に不安を感じます。白黒思考に陥ると、視野が狭くなり、周りの意見を受け入れづらくなります。理想と現実のギャップに落ち込み、ネガティブな感情から抜け出すことが難しくなる可能性もあります。

例えば友だちが自分の方を見て話しているだけで「悪口を言われている」と思ったり、母親に少し注意されただけで「嫌われた」と思ったりしてしまうのです。失敗に目が向いてしまうので、できているところを褒められてもなかなか受け入れられません。

では、そうした思考を持つ子どもにどう対応すると良いのでしょうか。

①まずは、子どもの話をよく聞く。根拠もなく「そんなことないよ」「大丈夫だよ」と言っても納

得しないでしょう。子どもが自分自身を客観的に見られるように助けてあげるのです。不安に寄り添い、共感してあげましょう。

②状況を違う角度から見られないか、一緒に考えます。思い込みには「～かもしれない」のワードを使うと効果的です。例えば、「私はこう思う。でも他の人は違うかもしれない」「今回は失敗してしまった。今日は調子が悪かったからかもしれない」と言った具合です。

③いろいろな体験をさせる。視野が狭くなりがちな白黒思考の子どもにとって、経験は特に大切です。失敗から立ち直る経験や考え方を变えても大丈夫だった経験は、子どもが思い込みの殻を破る力になるはずですよ。

(「子どもを伸ばす幼児教育情報サイトCONOBAS」より引用)

## 1月の活動の様子



2年生生活科ゲストティーチャー授業 1/22(水)  
「100年後もきれいな海を子どもたちへ」  
講師：ブルーフラッグアカデミー+（プラス） 永野由佳氏



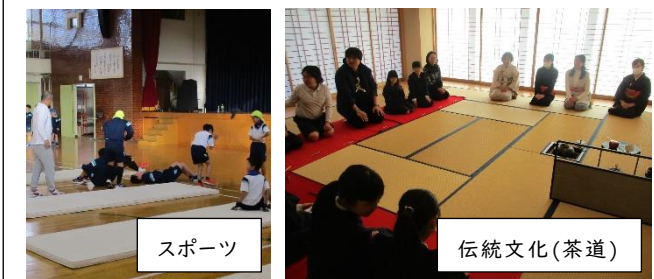
3年生社会科見学（小浜警察署高浜交番） 1/29(水)



5年「命の学習」講演 1/15(水)  
講師：瀧澤助産院産前産後の家（敦賀市） 佐野裕子氏



6年『食育』授業 講師：鈴木香里武氏 1/16(木)  
「足元の海から考える環境問題とSDGs」



クラブ活動 講師のみなさん

1/9(木)



授業参観・なわとび集会公開

2/1(土)

## 2月の主な行事予定

- 11日(火) 建国記念の日
- 13日(木) クラブ〔3年生クラブ見学〕
- 14日(金) 新入学児童学校体験  
2年校外学習（高浜中1年生と交流）
- 15日(土) 若狭高浜ひなまつりボランティア
- 19日(水) 読み聞かせボランティア来校
- 20日(木) 委員会
- 23日(日) 天皇誕生日
- 24日(月) 振替休日
- 27日(火) 家庭・地域・学校協議会
- 28日(金) 卒業を祝う会（3・4限）



地域・保護者の皆さま、1月もいろいろとお世話になりました。